

※対面形式により開催します。

・定員は対面 80 名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。

1 社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合があります。

個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員からのお申込みをお断りすることがあります。

・土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育(CPD)に関する参加証明書を交付します。

なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。

・不測の事態に応じて中止になることがありますので、ご了承ください。

~~~~~  
令和 8 年 6 月 吉日

各 位

軟弱地盤研究会（第 213 回）のご案内

軟弱地盤研究会

会長 日野剛徳

日 時：令和 8 年 6 月 2 4 日（水） 1 4 時～ 1 6 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：【対面】佐賀県建設技術支援機構 3F 研修室

（〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 TEL 0952-97-5595）

<https://goo.gl/maps/KP7Cx7ni8ZqhPE5B6>

駐車場は外部駐車場をご利用ください（添付資料を参照）。

話 題：佐賀低平地における後期更新世の三田川層の地盤環境と地下水に関する研究の最前線

講演者：佐賀大学理工学部都市工学部門 准教授 三島悠一郎 氏

佐賀大学大学院理工学研究科博士後期課程 1 年生 中尾亮太 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

佐賀県政における有明海沿岸道路の福富工区（福富北 IC～福富 IC）では、柱状改良体を完新統の直下で後期更新統に属する三田川層まで到達させる着底式の深層混合処理工法（Deep Mixing Method、略称 DMM）が適用され、環境影響評価の観点から地下水モニタリングが慎重に進められてきている。近年では六価クロムなどの環境基準の厳格化も相まって、着底層を取り巻く地下水環境のモニタリング体制がいつそう強化されている。

本講演では、三田川層における地下水の面的な流向・流速を始め、水質、さらには地圏・水圏にまたがる物質挙動に関する最新の知見について紹介し、DMM が地下水に及ぼす影響についてともに考える。

※参加希望の方は 6/17（水）・12:00 までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費(1,000 円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

=====  
軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聡容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: [asgt@sagacat.or.jp](mailto:asgt@sagacat.or.jp)

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 （公財）佐賀県建設技術支援機構内

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603  
=====